

どこでも情報板
(車両後部搭載型情報板)
取扱説明書

保証書付

○ご使用前に、この説明書をよくお読みください。

○お読みになった後も、必ず保存してください。

2019/07/08

目 次

注意事項	2
同梱品	3
製品概要	4
各部の名称と説明	5
設定ソフト操作方法	9
保証 ・ アフターサービス	11
製品仕様	12

注意事項

-本機について-

- 取扱説明書をよくお読みいただき正しく安全にご使用ください。
- 本製品は大容量のリチウムイオンバッテリーを内蔵しております。
下記に十分注意してご使用ください。
- 使用前に、必ず日常点検を行ってください。
 - ・電源を入れ、正常に動作するか？
 - ・製品のネジや部品に緩みなどはないか？
- 転倒、落下、衝撃などにより変形やへこみ等が発生した場合には直ちに使用を中止してください。
- 使用中に異常な発熱、異臭などを感じた場合には直ちに使用を中止してください。
- 専用充電器以外での充電は絶対に行わないでください。
- 本製品の分解や修理、改造などは危険ですのでおやめください。
- 不要となった場合の破棄については販売店または販売元までご相談ください。
- 汚れた場合は中性洗剤で拭き取り、ベンジンやシンナーなどは変色や変形の原因となりますので使用しないでください。
- 本製品を取り付けの場合、ネジをしっかりと締め付けて振動による緩みや落下のないようご注意ください。
- 次の場所に設置、保管をしないでください。
 - ・強い磁気、静電気が発生するところ。
 - ・温度や湿度が使用環境に（条件）に合致しないところ。
 - ・平らでないところや振動が発生するところ。
 - ・火気の周辺や熱気のこもるところ。
 - ・漏電、漏水の危険があるところ。
 - ・その他、レンタル品の使用、保存環境に合致しないところ。

同梱品

標準品

本体



充電器



リモコン



USB ケーブル



取扱説明書



設定ソフト CD



オプション品

折りたたみ式スタンド



ブラケット



プラダンケース



データメモリー転送器



製品概要

- 本品は除雪車、清掃車、散水車など工事車両、道路維持車両から後方車両に向けて文字情報発信するための薄型軽量の充電式情報板です。
- 内部に特注サイズの高容量リチウムイオン電池を搭載しており、1回の充電で100時間程度(注1)の運用が可能です。
また、周囲の明るさを感知して16段階に輝度を自動調整して夜間でも眩しくならず電池の消耗を少なくします。
リモコン操作で電池の残量を10%刻みで表示し残量の確認が容易に行えます。
- 付属のソフトにより編集が簡単で最大256チャンネル画面が収納可能です。
表示切替は付属の赤外線リモコンで行い、使用頻度の高いチャンネルは5チャンネルまでワンタッチボタンに登録出来ます。
- 点滅表示や切替表示(5画面切替まで)はもとより、30文字までの右から左へのスクロール(流れる)表示も可能で編集次第で多彩な表示が行えます。

新機能

1ch~10chのいずれかにスクロール設定をした場合、2台及び3台での連結表示ができます。(注2)

(連結表示は、製品間で表示内容が続けて流れる表示となります。)

連結表示イメージ



- 保護等級 IP63 相当に適合しており屋外での使用はもちろん、土埃などが発生する場所での使用にも対応します。(注3)
- 横幅 880×高さ 460×厚さ 20 mm (注4)、重量約 8kg (注5) と薄型軽量で取手があり、持ち運びに便利です。

(注1) 昼間輝度 60、夜間輝度 10 で「この先」「工事」「通行止」を 1.2 秒間点灯、0.3 秒間消灯で切替表示を行った場合。

(注2) 連結表示を行う際はリモコンでの設定が必要です。(P7を参照)

(注3) 本体のみで、赤外線リモコン、充電器は非対応で、ケーブルを接続した充電中も対応しておりません。

(注4) 厚さは本体のみで、ブラケット、スタンド、取手などは含みません。

(注5) 重量は本体、取手のみでブラケット、スタンドなどは含みません。

各部の名称と説明

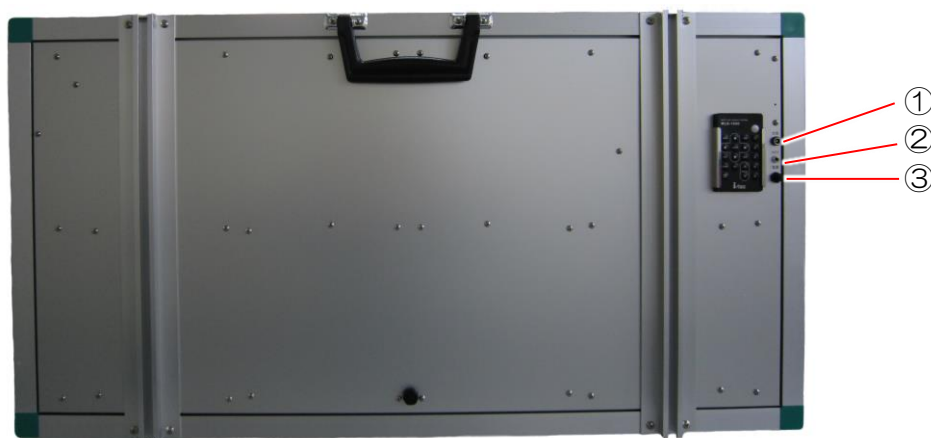
本体表面

- ①赤外線受光部
赤外線リモコン用の受光部です。
- ②明るさ測定用CDS
周囲の明るさを測定してLED輝度を自動補正します。
- ③バッテリーHiランプ（緑）
バッテリーの残量が30%以上あるときに点灯します。
- ④バッテリーLowランプ（赤）
バッテリーの残量が30%未満で点灯し、10%以下になると点滅します。



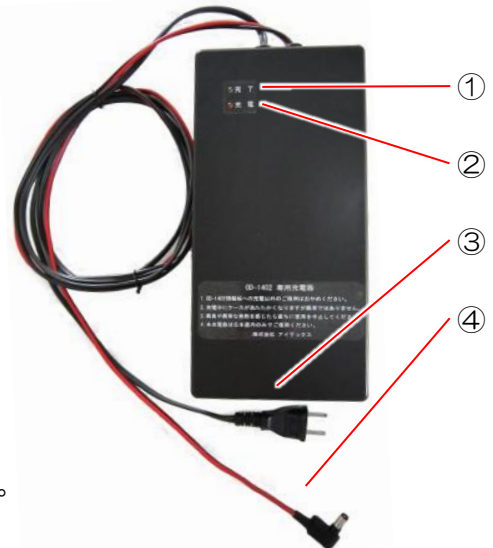
本体裏面

- ①充電用端子
専用充電器のプラグを接続して充電します。充電器を接続したままで連続運用も可能です。
- ②データ書き込み端子
PCで作成した表示用データを転送する際にケーブルのプラグを接続します。
- ③電源スイッチ
押すたびにON/OFFを繰り返し、ONの時は表面のバッテリーランプのどちらかが必ず点灯します。運用中にバッテリーの電圧が11.5V以下になると電池保護のために自動的に電源がOFFします。



専用充電器

- ①完了ランプ
充電が完了すると点灯します。
- ②充電ランプ
充電中に点灯します。
- ③電源プラグ
コンセントに差込みます。
- ④充電プラグ
本体裏面の充電用端子に接続します。



充電方法

1. 充電プラグを本体裏面の充電用端子にします。
 2. 電源プラグを AC100V コンセントに差し込みます。
 3. 充電ランプ（赤）が点灯して充電が始まります。
 4. 完了ランプ（緑）が点灯したら充電完了です。
- ※充電しながらの本体使用も可能です。充電中はケースが温かくなりますが異常ではありません。

重要注意事項

- ※車両後部搭載型情報板の充電以外のご使用はおやめください。
- ※異臭や異常な発熱を感じたら直ちに使用を中止してください。
- ※本充電器は日本国内のみでご使用ください。

リモコン

- ⏻ 表示 ON/OFF
表示の ON/OFF を行います。
長時間使用しない場合は本体裏面の電源スイッチを OFF してください。
- ①～⑤ ワンタッチボタン
プリセットされたチャンネルを表示します。
- MODE 電池残量確認
電池の残量を 10% 刻みで文字表示します。
- ▲ 送り
1チャンネルずつ進みます。
- ▼ 戻し
1チャンネルずつ戻ります。
- ▶ 早送り
10チャンネルずつ進みます。
- ◀ 早戻し
10チャンネルずつ戻ります。
- ENTER チャンネル番号確認
現在表示しているチャンネル番号を表示します。
- SET 決定
プリセットや輝度などの設定に使用します。
- ▲ 輝度設定
最高輝度の表示、設定に使用します。
- ▼ 明るさ確認
現在の周囲の明るさを 16 段階で表示します。



ワンタッチボタンの設定

1. 矢印ボタンを使用してワンタッチ表示したいチャンネルを表示させます。
 2. SET ボタンを押し、続けて設定したい①～⑤のワンタッチボタンを押します。
- ### 最高輝度の設定
1. 輝度設定ボタンを押し、現在設定されている最高輝度を表示させます。
 2. ▲・▼ボタンで設定したい値を表示させてから SET ボタンを押します。

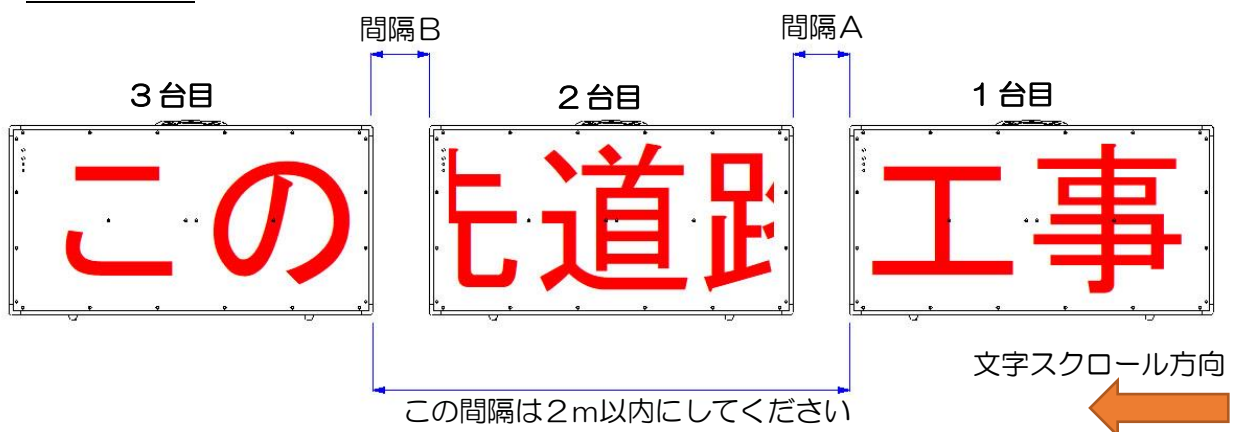
連結表示機能設定

- TIME** 連結表示 ID 設定
 連結表示時の 1 台目、2 台目、3 台目を設定します。押す毎に ID1、ID2、ID3、ID1・・・と変わります。1 台目は ID1 に、2 台目は ID2 に、3 台目は ID3 にし、**SET** を押します。
- FONT** グループ周波数設定
 押す毎に “RFr+07、RFr+17、RFr+27・・・RFr+77、RFr+07” と変わります。使用する周波数を選択し、**SET** を押します。
 使用するグループ毎に同じ値に設定してください。
- COUN** 製品同士の間隔設定（1 台目のみ設定）
 製品を設置した時の間隔に応じて値を設定します。
 1 台目と 2 台目の間隔は ID2 に、2 台目と 3 台目の間隔は ID3 に設定します。
 （下記表を参考に設定してください。）

ID設定表

間 隔	A	0cm	10cm	20cm	30cm	40cm	50cm	60cm	70cm	80cm	90cm	100cm	110cm
I D	2	3 5	3 9	4 3	4 7	5 1	5 5	5 9	6 3	6 7	7 1	7 5	7 9
I D3	間 隔 B												
	0 c m	6 8	7 2	7 6	8 0	8 4	8 8	9 2	9 6	100	104	108	112
	1 0 c m	7 2	7 6	8 0	8 4	8 8	9 2	9 6	100	104	108	112	
	2 0 c m	7 6	8 0	8 4	8 8	9 2	9 6	100	104	108	112		
	3 0 c m	8 0	8 4	8 8	9 2	9 6	100	104	108	112			
	4 0 c m	8 4	8 8	9 2	9 6	100	104	108	112				
	5 0 c m	8 8	9 2	9 6	100	104	108	112					
	6 0 c m	9 2	9 6	100	104	108	112						
	7 0 c m	9 6	100	104	108	112							
	8 0 c m	100	104	108	112								
	9 0 c m	104	108	112									
	1 0 0 c m	108	112										
1 1 0 c m	112												

設置イメージ



オプション

●折りたたみ式スタンド

本体裏面の平リブに取り付けます。
つまみネジを緩めてスタンドを展開、格納します。



転倒防止バー付スタンド
使用イメージ



●ブラケット

本体裏面の平リブに取り付けます。
設置箇所に引っ掛け、つまみネジでしっかりと固定します。



あおり用ブラケット
使用イメージ



●プラグ収納ケース

本体を収納して持ち運ぶことができ、キズや損傷などの防止になります



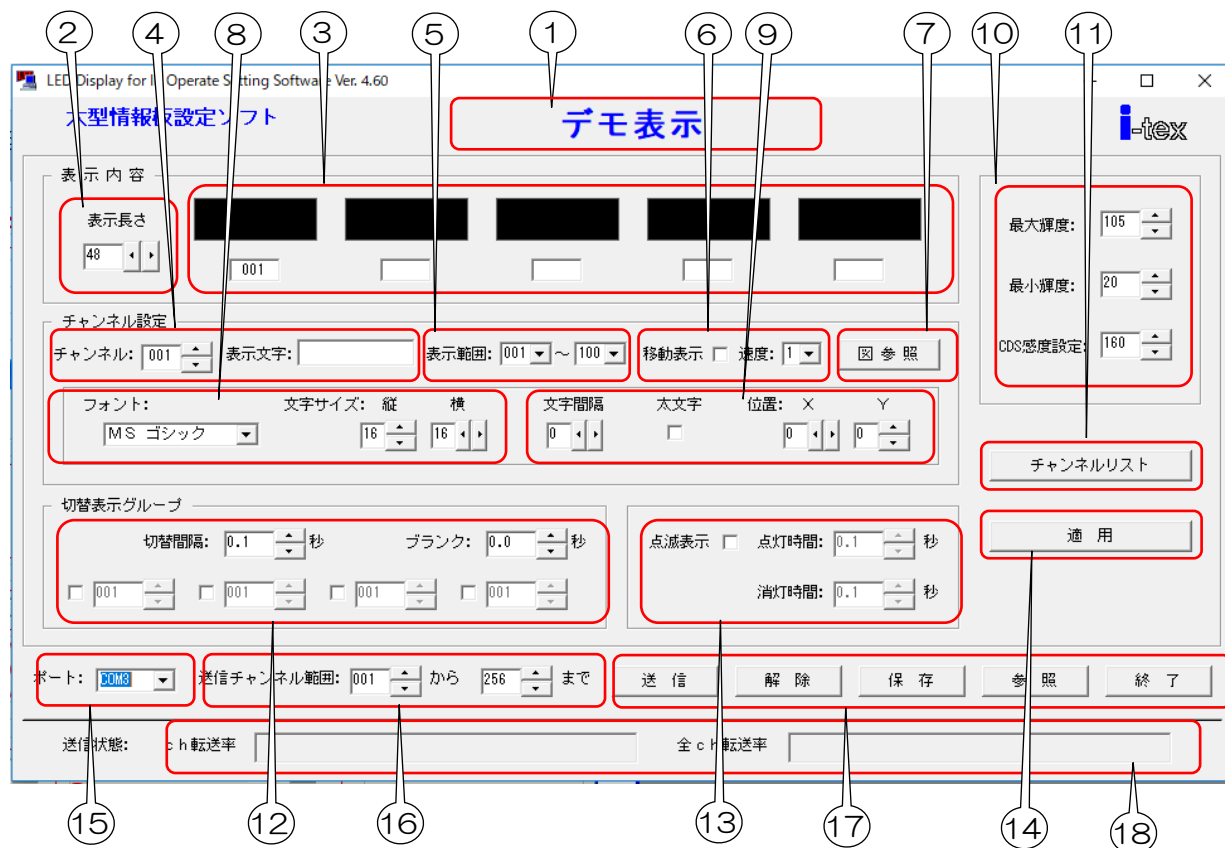
●データメモリー転送器

PCで作成した表示データを転送ケーブルで接続して保存します。
保存したデータを転送ケーブルで本体へ転送します。



設定ソフト操作方法

設定画面 LED Display for IR Operate setting Software Ver 4.60



- ① 画面上に展開しているデータのファイル名が表示されます。
- ② 情報板の横ドット数を設定します。
- ③ 実際に表示されるグループのデータがすべて表示されます。
- ④ {チャンネル}で編集するチャンネルを選択し、{表示文字}欄にテキスト文字を入力します。
- ⑤ リモコンで操作できる表示範囲を設定します。
- ⑥ 移動（スクロール）表示時の設定をします。
- ⑦ テキストの代わりに Bitmap を使用します。（Bitmap 使用時は④の{表示文字}欄は空欄にします。）
- ⑧ フォント（通常はMSゴシックを使用）と文字サイズをドット単位で設定します。（通常は縦：16 横：16に設定します）
- ⑨ 文字間隔、太文字、表示位置を設定します。
- ⑩ 輝度、CDS感度を設定します。
- ⑪ 設定されているチャンネルデータをリストで表示、印刷が可能です。
- ⑫ グループを構成し、切替間隔、ブランクを設定します。
- ⑬ 点滅表示有無、点灯／消灯時間の設定をします。
- ⑭ 各チャンネル毎にテキスト、Bitmap の入力やパラメータを設定後に確定させます。
- ⑮ データ転送用USBケーブルを接続してソフトを立ち上げると自動的に設定されます。（ここが空欄の場合、データ転送用USBケーブルが認識されていません）
- ⑯ データの転送範囲を設定します。
- ⑰ データ送信、送信解除、データの保存、データの参照、ソフト終了の各ボタンです。
- ⑱ データ送信の進捗状況を表示します。

データの設定

切替表示の設定方法

例) **この先 事故 通行止** の切替表示を 2 チャンネルに設定する場合 (親チャンネル 001~050、子チャンネル 051~256)

- 1、④の「チャンネル」を 002 にし、⑥の図参照から Bitmap データより **この先** を選択すると③の表示画面の左端窓に表示されます。
- 2、⑭の「適用」をクリックすると「クリアしますか?」と表示されますので「いいえ」をクリックします。
- ※④の「表示文字」にテキスト入力した場合は⑬の「適用」で③の表示画面の左端窓に表示されます。表示画面の窓の文字を消したい場合は空白のまま⑭の「適用」をクリックして「クリアしますか?」で「はい」をクリックします。
- 3、同様に **事故** を 051 チャンネルに、**通行止** を 052 チャンネルに設定します。
- 4、④で 002 チャンネルに戻り、⑫の「表示切替グループ」の下 4 つの窓の左端窓をチェックして 051 を、その右隣にチェックして 052 を設定します。
- 5、⑫の「切替間隔」(表示時間) に 1.0 秒、「ブランク」(消灯時間) に 0.4 秒を設定します。
- 6、⑭の「適用」をクリックして確定します。

※002ch は **この先** を親チャンネルとして、051ch の **事故** と 052ch の **通行止** が子チャンネルのグループが構成されました。

※切替表示は設定内容を繰り返して表示します。

※051ch や 052ch のような子チャンネルは、複数の親チャンネルに使用可能です。

※設定内容の確認は、④の「チャンネル」を別のチャンネルから確認したいチャンネルへ変更すると③の表示画面に表示されます。

移動表示 (スクロール) の設定

1、⑥の「移動表示」にチェックして「速度」を設定します。

2、⑭の「適用」をクリックして確定します。

※親子設定しているチャンネルは繋がってスクロール表示されます。

※②の「表示長さ」を 32 に設定した場合は 1 チャンネル 2 文字×5 チャンネルで最大 10 文字、64 に設定した場合は 1 チャンネル 4 文字×5 チャンネルで最大 20 文字のスクロール表示が可能です。(最大 96 まで設定可能で 30 文字)

点滅表示の設定

1、⑬の「点滅表示」にチェックして「点灯時間」と「消灯時間」を設定します。

2、⑭の「適用」をクリックして確定します。

※親子設定しているチャンネルは全て点滅表示されます。⑫の「切替間隔」に干渉されますのでご注意ください。

表示範囲 (リモコンでの表示範囲) の設定

1、⑤の「表示範囲」を設定します。

2、⑭の「適用」をクリックして確定します。

※親チャンネルのみを設定しておく、リモコンでの表示切替時に子チャンネルのみの表示を防げます。

輝度、CDS 感度の設定

1、⑩の「最大輝度」、「最小輝度」、「CDS 感度設定」を設定します。

2、⑭の「適用」をクリックして確定します。

※通常は「最大輝度」60、「最小輝度」10、「CDS 感度設定」190 に設定すると良いです。

※輝度設定を大きくするとバッテリーの消耗が早まりますのでご注意ください。

データの保存と参照

作成したデータを⑰の「保存」で PC へ保存します。保存されると①にファイル名が表示されます。

保存したファイルを⑰の「参照」で開き、修正や情報板への転送を行います。

チャンネルリスト

⑪の「チャンネルリスト」により、全てのチャンネルの表示内容、親子関係が一覧で確認できます。(印刷も可能です)

データ転送

1、USB ケーブルを情報板と PC に接続します。

2、⑮のポートを設定します。USB ケーブルを PC に接続してからソフトを開くと自動でポートが設定されます

3、⑯のデータ転送チャンネル範囲を設定します。(転送したチャンネルのみが上書きされます)

4、⑰の「送信」をクリックします。

※転送中は⑱のインジケータに転送状況が表示されます。情報板は表示が消灯し、完了すると転送した表示を開始します。

※表示範囲、輝度などの各チャンネルに共通の設定を変更する場合、1 チャンネルのみの転送で変更可能です。

表示グループや点灯タイミングなどは変更した全てのチャンネルの転送が必要です。

保証・アフターサービス

- 保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、販売店または販売元が無料で修理いたします。必ず保証書を添えてご依頼ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。
 - 1、保証書のご提示がない場合および保証書にお買上げ日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - 2、誤ったご使用、不注意、不当な修理、改造、天災地変等による故障または損傷
 - 3、ご使用中に生じる外観上の変化
- ご使用後は保証期間内外に関わらず、LEDの0.5%以内の欠損は保証対象外です。
- 修理品の運賃、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
- 修理にあたり、部品・その他の付属品は一部代替部品を使用させて頂くことがあります。また、修理が困難な場合には、同等品と交換させて頂くことがあります。
- 修理にあたり、部品・その他の付属品は一部代替部品を使用させて頂くことがあります。また、修理が困難な場合には、同等品と交換させて頂くことがあります。
- ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
- 本機は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

保証書		
お買上げ後 1 年間の保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、無料で修理いたします。本書をご提示の上、販売店または販売元に修理をご依頼ください。尚、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。本書は日本国内においてのみ有効です。本書は再発行致しませんので大切に保管してください。		
機種名	車両後部搭載型情報板	
お買上げ日	年 月 日	
保証期間	お買上げ日より1年間	
お客様	お名前	
	ご住所	
	TEL	
販売店		

製品仕様	
文字サイズ	1文字 400×400mm 2文字表示
使用LED	1色（アンバー） レンズ付低電力型LED
ドット数	1文字 16×16dot（1dot 4LED）
チャンネル数	最大 256ch
表示範囲設定	設定ソフトにより任意の幅で設定可能
プリセット数	最大 5ch（リモコンで変更可能）
表示輝度	周囲の明るさによる16段階自動切替
切替制御	赤外線リモコンによる
内蔵電池	リチウムイオン電池 3.7V 30Ah 3個直列
電池保護	短絡保護、過放電防止回路内蔵
電池容量計	赤・緑LED表示 および 10%刻み文字表示
充電時間	専用充電器により約8時間で充電可能
寸法・重量	H460×W880×T20mm（突起物除く） 約8kg
同梱品	本体 MODEL：OD-1402
	AC電源用充電器 MODEL：ODC-1205P
	赤外線リモコン MLD-1000
	USBプラグ式データ転送ケーブル 3m
	設定ソフト LED Display Setting Software 取扱説明書

設定ソフトウェア動作環境

OS	WindowsXP 日本語版以上
CPU	PentiumⅢ-500MHz 以上
メモリ	128MB 以上を推奨
HDD空き容量	10MB 以上を推奨

オプション

折りたたみ式スタンド	直角から30度程度の傾斜まで設定可能
ブラケット	20～65mmの厚みに対応
データメモリ転送器	H120×W75×T25mm

販売元

i-tex 株式会社 アイテックス

〒198-0022 東京都青梅市藤橋3-9-15
(株)市川精機 内

URL: <http://www.i-tex.co.jp>

企画・輸入元

株式会社 市川精機

ICHIKAWA SEIKI INC,

〒198-0022 東京都青梅市藤橋3-9-15

URL: <http://www.ichikawa-seiki.co.jp>